

学科の3つのポリシー

看護学科

ディプロマポリシー

1. 課題解決に向けて、主体的に考えて行動する能力を有している。
2. 人々の生活や価値観を理解し、豊かな人間関係を構築する力を有している。
3. 生命の尊厳と人格の尊重を基盤とした豊かな人間性と倫理観を有している。
4. 看護の対象である人間を総合的に理解し、科学的根拠に基づく臨床判断を用いて、看護が実践できる基礎的能力を有している。
5. 多職種と連携・協働し、変化する社会情勢に応じて、保健・医療・福祉チームの一員として地域社会に貢献する力を有している。
6. 異文化に対する理解を深め、国際的な視野に立ち、幅広く情報を得て、柔軟に対応する力を有している。

アドミッションポリシー

1. 看護師を目指す明確な意志を持ち、社会貢献したいと考える人
2. 基本的な生活習慣・健康管理が身についている人
3. 周囲の人々と円滑な人間関係を築ける人
4. 自己の課題を明確にし、積極的、主体的に学ぶ姿勢で努力を継続する人
5. 看護学を学ぶために必要な基礎学力を有する人

カリキュラムポリシー

1. 保健・医療・福祉チームの一員として必要な知識と協働する力を修得する科目を設置します。
2. 様々な生活の場における看護活動を体験できるよう、幅広い実習の場を提供します。
3. 豊かな人間性と倫理観の育成につながる科目を設置します。
4. 国際的な視点から、人々の生活と保健・医療・福祉について学ぶ科目を設置します。
5. 適切な臨床判断を行い、科学的根拠に裏付けられた看護実践能力を修得するために、専門基礎科目・専門科目を設置し、これらの科目の講義・演習・実習を体系的、段階的に配置します。
6. 主体性を育み、コミュニケーション能力・問題解決能力・論理的思考・知識を活用する能力を修得するために、多様な教育方法で教授します。

ディプロマポリシー

実学教育、人間教育、国際教育の3つの建学の理念をもとに、これからの日本社会、国際社会に貢献できる職業人として専門的知識と技術を備え、リーダーシップや柔軟性を発揮できる能力などを培った者に卒業認定します。

1. 本校の建学の理念を理解し、主体的に学び専門職業人として福祉業界で活躍したいという強い意思を持っている。
2. これからの福祉業界に、問題提議、提案など発信するための情熱を持ちプレゼンテーション能力、リーダーシップ、コミュニケーション能力を持っている。
3. 本校で修得した介護福祉における幅広い技術をもとに、社会貢献の活動実績を作り、将来それぞれの介護業界で活躍したいという意欲を持っている。
4. 日本の福祉に留まらず国際感覚を持って、福祉業界において提案、マネジメントがしたいという意欲を持っている。
5. 他者の意見を尊重、理解し、他者のニーズに応えたいという意欲を持っている。

カリキュラムポリシー

これからの福祉業界を担う福祉人材としての職業人教育を実践します。専門能力と豊かな人間性、そして国際感覚を持った職業人および社会人として基礎力を備えた人材育成を目指します。

1. 基礎学力から専門、応用までの専門科目を履修し、専門性を高める系統的プログラムです。
2. 介護過程や研究、ケーススタディを通して、実証的、統計的なアプローチや論理的思考ができる教育を実施します。
3. 他職種連携、特に医療分野と福祉分野の連携について学び、それぞれの専門性を理解できる連携授業を実施します。
4. 地域貢献を通して、様々なニーズに応えることができ、他者理解を深め、優れたコミュニケーション能力や協調性を育むプログラムを用意します。

アドミッションポリシー

本科では滋慶学園のミッションに従い、3つの建学の理念を実践したカリキュラムを構成しています。よって、これからの社会に貢献できる人材となりうる適性を持つ者を求めます。

1. これからの介護や福祉に強い関心を持ち、その分野に貢献できる能力を身につけたいと明確な意欲を持っている。
2. 協調性をもって様々な課題に積極的に取り組み、問題解決能力や創造力を持っている。
3. 周囲との円滑なコミュニケーションができ、共生する意識を持っている。

ディプロマポリシー

滋慶学園は、「建学の理念」と「4つの信頼」に基づいて、「即戦力となる学生を育成し、社会に貢献することを最終目標」とし、特定の職業に従事するために必要な技術・知識、態度、考え方をもちた学生を社会・業界に送り出すこととしています。

卒業までに身につけるべき資質を以下に示します。

1. 学内カリキュラム、地域活動、現場実習を通じて、社会人基礎力が培われている。
2. 産業界との連携により対人支援の専門職としての人間力を、また社会人としての身構え、気構え、心構えを身につけている。
3. ソーシャルワーカーに必要とされる知識・技術、倫理観を身につけている。
4. 多文化・異文化の理解を深め、国際感覚を持って、地域・社会に貢献することができる。

カリキュラムポリシー

滋慶学園は、「建学の理念」と「4つの信頼」を実現するために、「専門職業教育」と「キャリア教育」を体系的に一体化した職業人教育のカリキュラムと、海外研修等の国際教育を通じ国際感覚を身につけるプログラムを提供します。プログラムの柱を以下に示します。

1. 4年間それぞれのステージに合わせた、産学連携による現場実習を提供します。
2. 基礎学力の向上、及び実践で活用できる知識・技術を身につけるプログラムを提供します。
3. 多様な価値観や専門性について理解を深めることを目的に、他学科との連携授業を実施します。
4. 海外研修を通じて、国際的なソーシャルワークの学びの場を提供します。

アドミッションポリシー

滋慶学園の「建学の理念」と「開校の目的」に共感できる入学者を国内、国外問わず受け入れます。求める人物像を以下に示します。

1. 保健・医療・福祉の増進に寄与したいと考える人。
2. 傾聴の姿勢に立って、信頼関係を構築できる人。
3. 自己研鑽に努め、キャリア意識を備える人。
4. 多職種との連携を図り、目標達成に努められる人

ディプロマポリシー

滋慶学園は、「建学の理念」と「4つの信頼」に基づいて、「即戦力となる学生を育成し、社会に貢献することを最終目標」とし、特定の職業に従事するために必要な技術・知識、態度、考え方をもちた学生を社会・業界に送り出すこととしています。

卒業までに身につけるべき資質を以下に示します。

1. 学内外の学修を通じて社会人基礎力を培い、保育者としての人間力を身につけている。
2. 保育士登録に必要な教科・実習課程をすべて修了している。
3. 身体の機能や構造、疾病、感染予防、アレルギー、障害等の医学的知識を身につけている。
4. 他者・他人種、異年齢・異文化に対する理解を深め、自らの見解と高い視野を備えた国際感覚を身につけている。

カリキュラムポリシー

滋慶学園は、「建学の理念」と「4つの信頼」を実現するために、「専門職業教育」と「キャリア教育」を体系的に一体化した職業人教育のカリキュラムと、海外研修等の国際教育を通じて国際感覚を身につけるプログラムを提供します。プログラムの柱を以下に示します。

1. 保育士を目指す学生一人ひとりの人間的成長とキャリア設計を支援します。
2. 産学連携による保育実習を重視したカリキュラムやインターンシップ等を提供します。
3. 特に保健分野の知識の修得や学力向上を図るプログラムを提供します。
4. グローバル化の中、国際人として保健分野の基礎プログラムを提供します。

アドミッションポリシー

滋慶学園の「建学の理念」と「開講の目的」に共感できる入学者を国内、国外を問わず受け入れます。求める人物像を以下に示します。

1. 保育士になりたいという目的、目標を持ち社会に貢献したいと考える人。
2. 愛情を持って、一人ひとりの子どもの個性と感性を尊重できる人。
3. 仕事観、勤労観を備える人。
4. 自ら学ぶ姿勢と自己の課題を発見し解決するなど、キャリア意識を備える人。

ディプロマポリシー

「3つの建学の理念」の実践、「4つの信頼」の獲得を本学園の教育の基礎とし、多様化する社会へ対応できる専門的な技術・知識・視点・精神を身につけた職業人の養成を目指す。それに基づき以下の素養と能力を身につけた学生を卒業認定する。

1. 専門職としての職業倫理観の獲得をしている。
2. 指定された全ての科目を修了している。
3. 受容と共感的態度に基づくコミュニケーション能力を有している。
4. 新しい価値観の獲得と自己覚知を進めることができる。
5. 精神保健福祉分野における現状と課題の整理ができている。

カリキュラムポリシー

福祉分野の第一線で活躍できる職業人教育を実践する。また技術・知識・視点・精神の均整の取れた教育カリキュラムの実践を重視する。

1. 専門職として必要とされる実践能力と視点を身につけるプログラムを提供する。
2. 国家資格を取得するに必要とされる知識を獲得するプログラムを提供する。
3. 精神保健福祉士の職業倫理観を養うプログラムを提供する。
4. 職能団体と業界と連携したキャリア教育を提供する。

アドミッションポリシー

本学園の教育理念を理解し、「キャリアアップ」や「学び直し」の意思を持つ者を求める。

1. 精神保健福祉士として地域社会に貢献する意欲のある者。
2. 他者との協力関係の中で問題解決・目的達成を目指す者。
3. 職業人として必要な技術・知識・視点・精神の獲得に意欲がある者。
4. 自己研鑽・自己覚知を怠らない者。

ディプロマポリシー

「3つの建学の理念」の実践、「4つの信頼」の獲得を本学園の教育の基礎とし、多様化する社会へ対応できる専門的な技術・知識・視点・精神を身につけた職業人の養成を目指す。それに基づき以下の素養と能力を身につけた学生を卒業認定する。

1. 専門職としての職業倫理観の獲得をしている。
2. 指定された全ての科目を修了している。
3. 受容と共感的態度に基づくコミュニケーション能力を有している。
4. 新しい価値観の獲得と自己覚知を進めることができる。
5. 社会福祉分野における現状と課題の整理ができている。

カリキュラムポリシー

福祉分野の第一線で活躍できる職業人教育を実践する。また技術・知識・視点・精神の均整の取れた教育カリキュラムの実践を重視する。

1. 専門職として必要とされる実践能力と視点を身につけるプログラムを提供する。
2. 国家資格を取得するに必要とされる知識を獲得するプログラムを提供する。
3. 社会福祉士の職業倫理観を養うプログラムを提供する。
4. 職能団体と業界と連携したキャリア教育を提供する。

アドミッションポリシー

本学園の教育理念を理解し、「キャリアアップ」や「学び直し」の意思を持つ者を求める。

1. 社会福祉士として地域社会に貢献する意欲のある者。
2. 他者との協力関係の中で問題解決・目的達成を目指す者。
3. 職業人として必要な技術・知識・視点・精神の獲得に意欲がある者。
4. 自己研鑽・自己覚知を怠らない者。